**■■　映画「たゆたえども沈まず」　基本情報　■■**

**■作品情報**

タイトル：たゆたえども沈まず

ジャンル：ドキュメンタリー映画

企画製作：テレビ岩手

　　配給：テレビ岩手

　　映像：DCP　カラー　16：9

　　音声：ステレオ

　　時間：103分

映倫区分：G　映倫122648

著作表記：©2021テレビ岩手

**■スタッフ**

監督　　　　　　遠藤　隆（テレビ岩手）

ナレーション　　湯浅 真由美

構成・編集　　　佐藤 幸一

音楽　　　　　　馬場 葉子

制作協力 日本テレビ放送網株式会社　株式会社宮城テレビ

株式会社福島中央テレビ　NNN取材団

特別協力 読売新聞社

後援 岩手県　岩手県教育委員会

協賛 株式会社アート不動産　株式会社エヌティコンサルタント

セイコーホールディングス株式会社　株式会社東北銀行

トヨタカローラ岩手株式会社　株式会社三ツ星商会

映画のタイトル「たゆたえども沈まず」は、

揺れ動きながらも沈まずにあるという映画全体を通した思いを伝えているもので、

パリの紋章にも書かれている言葉です。

**2021年3月5日（金）よりロードショー**

岩手県内４館（フォーラム盛岡、イオンシネマ北上、みやこシネマリーン、一関シネプラザ）

宮城県（フォーラム仙台）、福島県（フォーラム福島）※上映スケジュール詳細は映画館ごと

＜沿岸上映会＞

3/21(日)陸前高田市コミュニティホール、3/28(日)釜石ＰＩＴ、4/4(日)久慈アンバーホール

**問い合わせ**テレビ岩手事業局事業部　019－624－1188（平日10時－17時）　担当：晴山浩

**■「たゆたえども沈まず」を製作した経緯**

今回、東日本大震災発災から10年という節目の年に、被災地をエリアとするローカルテレビ局としてこの10年間に取材した内容を後世に伝えるべきという考えのもと、「映画」として残し伝えようと「たゆたえども沈まず」の製作を決定しました。

2011年3月11日は、発災直後から多くの社員が取材、放送を続けていましたが、テレビ岩手本社には、「沿岸に住む父親と連絡が取れない、安否はテレビ局でわからないのか」という県外の方からの電話や、「自分は何とか無事だったが家族がどこに避難しているのかわからない。警察や消防もそれどころではないのでテレビ局に情報は入ってないか」といった電話が鳴りやまず、私たちはすぐに現地のスタッフに連絡し、避難所ごとの名簿を入手するとともに、「安否ビデオメッセージ」として、希望する多くの避難者の一言メッセージを撮影し、報道番組や夕方情報番組「５きげんテレビ」の中などで連日このメッセージを放送するなど、地元ローカルテレビ局の責任と使命を果たすべく一丸となって取り組みました。

その後も被災地の現状を全国に発信すべく多くの方々の取材を続けた他、毎年同じ場所、同じ角度で撮影し、のちに早送り的に見ることができる「定点観測撮影」を続けるなど、復興により人や街が変わりゆく様子や岩手県沿岸の変化を記録し続けています。

10年間で撮影した映像はおよそ1850時間にもなりました。

これら膨大な資料映像は、もちろんテレビ番組として制作・放送しますが、全国の方々や震災後に生まれた世代にも、教材として使えるようにしたいと「映画」というカテゴリーで作品としたものです。

幸い、開局50周年記念事業として2つの映画製作・公開の実績があったことからそのネットワークを生かして、まずは岩手県内での上映、そして全国津々浦々へと広げていきたいと考えています。

**■収益金の寄付**

今回の題材は多くの犠牲者を出した東日本大震災であり、テレビ岩手では映画の収益金（映画上映の配給収入から上映経費等を差し引いたテレビ岩手の実際の利益）が出た場合、岩手県の被災した児童学生を支援する「いわての学び希望基金」に全額を寄付することにしています。

寄付の受領書などはテレビ岩手の「たゆたえども沈まず」ホームページに記載する予定です。

テレビ岩手では「つづけよう、復興ハート！」というキャッチコピーで復興支援を呼び掛けています。

今回の映画でも、この「つづけよう、復興ハート！」という想いで寄付するものです。



**■テレビ岩手について**

株式会社テレビ岩手（代表取締役社長：榧野信治）略称TVI 　日本テレビ系列

1969年（昭和44年）12月1日に岩手県２番目の民放テレビ局として開局。2019年に開局50周年を迎えた。夕方ワイド番組「５きげんテレビ」や「ニュースプラス１いわて」といった月～金のベルト番組が高視聴率を上げているほか、「夢見るピノキオ」「鉄神ガンライザー」などそれぞれの世代に人気のレギュラー番組を自主制作し、岩手県内で11年連続となる視聴率年間三冠王を獲得。連続記録を更新している。

（※ビデオリサーチ調べ）

開局50周年記念として25年に渡り取材を続けた酪農家族のドキュメンタリー映画「山懐に抱かれて」（2019年公開　監督 遠藤　隆）を製作・公開した他、盛岡市在住で第157回芥川賞受賞作家の沼田真佑さんが原作、盛岡市出身の大友 啓史さんが監督を務め、オール岩手ロケで製作され、2020年2月に全国公開した映画「影裏」にも製作委員会幹事として携わり、岩手県を全国に発信している。

**■遠藤　隆監督プロフィール**



1956年5月9日（昭和31年）東京都生まれ。埼玉県立高校を卒業後、大学進学にともない岩手県へ。1981年3月国立岩手大学人文社会科学部卒業。同年4月に株式会社テレビ岩手に入社し、報道部に配属。1987年1月NNNドキュメント‘87「両手に力をください」でドキュメントデビュー。その後、様々なドキュメンタリー番組を手掛け、数々の賞を受賞している。

2007年報道部長、2008年報道局次長兼報道部長を務め、東日本大震災発災の2011年3月には取材・放送の陣頭指揮をとる。2012年編成技術局長を経て2016年５月に定年退職。その後もシニア契約社員としてテレビ岩手報道番組を手掛けながら2019年には自身が25年に渡り取材してきた酪農家族を題材としたドキュメンタリー映画「山懐に抱かれて」を初監督。現在はテレビ岩手シニア報道主幹兼コンテンツ戦略室長として新たな番組開発やドキュメントの取材・編集を行っている。

**■スタッフクレジット一覧**

ナレーション 湯浅 真由美

取材協力 取材に応じて頂いた皆さん　三陸鉄道株式会社　有限会社宝来館

撮影 田中　進

取材 三浦 裕紀　テレビ岩手報道部　NNN取材団

リポート 小山 晴美　　高橋 美佳　　柳田 慎也　　藤村 潤哉

上屋敷 益元　小形 恵一　　晴山　浩　　藤村惠一

アナウンス 柴柳 二郎　　古舘 友華

ドローン撮影 上屋敷 大輝

構成・編集 佐藤 幸一

音楽 馬場 葉子

ミキサー 浜口　崇

美術 佐々木 款

タイトルデザイン 杜陵高速印刷株式会社

後援 岩手県　　岩手県教育委員会

協賛 株式会社アート不動産　株式会社エヌティコンサルタント

セイコーホールディングス株式会社　株式会社東北銀行

トヨタカローラ岩手株式会社　株式会社三ツ星商会

特別協力 読売新聞社

制作協力 日本テレビ放送網株式会社　株式会社宮城テレビ放送　株式会社福島中央テレビ

配給宣伝アドバイス ウッキー・プロダクション

総指揮 榧野 信治

チーフプロデューサー 畑山　篤

プロデューサー 藤原 哲也　　晴山　浩

「たゆたえども沈まず」実行委員会　池田　学　石川　亮　青山 尚之　小形 恵一

監督 遠藤　隆

著作・製作　テレビ岩手　©2021テレビ岩手